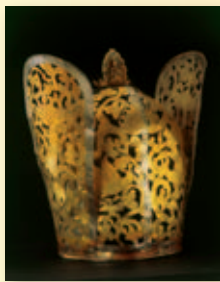


通遼市ホルチン左翼後旗 トルキ山古墓出土  
木、漆、銀、鍍金、貴石、玉 10世紀前半 内蒙古文物考古研究所

## ■ 主な作品



ほうおうもんかんむり  
鳳凰文冠

通遼市ナイマン旗 陳国公主墓出土  
銀、鍍金 開泰7年(1018)  
内蒙古文物考古研究所



きんせい かめん  
金製仮面

通遼市ナイマン旗 陳国公主墓出土  
開泰7年(1018)  
内蒙古文物考古研究所



さいしきもつかん  
彩色木棺

通遼市ホルチン左翼後旗 トルキ山古墓出土  
木、金箔、彩色、銅、鍍金 10世紀前半  
内蒙古文物考古研究所



どうぶつがたかざ  
動物形飾り

赤峰市アルホルチン旗  
やりつうし  
耶律羽之墓出土  
銀、鍍金 会同5年(942)  
アルホルチン  
阿魯科爾沁博物館



じっぽうぶつとう  
十方仏塔

赤峰市バイリン右旗  
慶州釈迦仏舎利塔(白塔)出土  
木、墨、彩色  
重熙18年(1049)  
巴林右旗博物館

## ■ 会期中のイベント

### 講演会

- 4月28日(土) 「契丹陶磁のなぞ」 弓場紀知氏 (京都橋大学教授)
- 5月12日(土) 「契丹の仏教美術」 齋藤龍一 (当館学芸員)
- 5月26日(土) 「契丹の工芸」 守屋雅史 (当館学芸課長)

いずれも午後1時半～3時、  
大阪市立美術館1階講演室。  
定員150人。聴講は無料ですが、  
当日観覧した方に限ります。

## ◆ 学芸員のおススメコレクション ◆

### 大阪市立近代美術館(仮称)心斎橋展示室 「人形」

目の下のホクロとチャーミングな笑顔が愛らしい女の子が、即興的な筆のタッチで描かれています。佐伯祐三がフランス滞在中にアンティーク・ショップで見つけた人形を描いたもので、風景画が多い中では珍しい一点です。大阪の中津に生まれた佐伯祐三は、東京美術学校で学び、憧れのパリに渡り、精力的に街角を描きました。30歳の若さでフランスの地に病没しますが、力強くも繊細な彼の作品は、今日も多くの人に感動を与えています。大阪市立近代美術館の佐伯祐三コレクションは質量ともに最高水準といわれ、短くも充実した画業をたどることができます。(大阪市立近代美術館建設準備室主任学芸員 小川知子)

※ 今回紹介した絵画は、大阪市立近代美術館(仮称)心斎橋展示室で開催する展覧会  
「佐伯祐三とパリーポスターのある街角」に出品されます。<4/28(土)から7/16(月・祝)まで>

大阪市立近代美術館(仮称)心斎橋展示室 所在地 〒542-0081 大阪市中央区南船場3-4-26 出光ナガホリビル  
13階(旧出光美術館大阪) TEL 06-4301-7285 FAX 06-6644-4894 (ともに大阪市総合コールセンター)  
アクセス 地下鉄「心斎橋」または「長堀橋」クリスタ長堀 北7番または北5番出口すぐ  
ホームページ http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu120/artrip/

8ON The Osaka Museums Network 【エイトオン】

★ 8ONのメンバーは…  
大阪市立東洋陶磁美術館 / 大阪市立科学館 / 大阪市立美術館 /  
天王寺動物園 / 大阪城天守閣 / 大阪歴史博物館 /  
大阪市立近代美術館建設準備室 / 大阪市立自然史博物館



佐伯祐三「人形」1925年頃作(油彩・カンヴァス)  
大阪市立近代美術館建設準備室蔵